1-2 目	<u></u> H_	П	立的な行財政運営の推進			概算コスト	(単位:千円)			:	主な活動指	票		主な成果指標							
No. 事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	一次評価結果	二次評価結果	評価理由
1 情報公開の推進	総務開総務課	市民参画	○事業開始年度 平成4年度  【概 要】鹿児島市情報公開条例に基づき、市民参加による公正で開かれた市政を推進する。また、市個人情報保護条例に基づき、市の保有する個人情報を本人の請求に応じて開示するとともに、個人の権利利益を保護する。 【具体的な活動内容】 (公文書開示請求件数)  H23 398件(開示188件、一部開示163件、不開示40件、その他7件) H22 333件(開示125件、一部開示139件、不開示51件、その他18件) (個人情報開示話求件数) H23 80件(開示53件、一部開示8件、不開示18件、その他1件) H22 49件(開示31件、一部開示5件、不開示12件、その他1件)	市単	[概算コスト] 10,717 (内訳) ・決算額 5,144 ・人件費 5,573 (0.70人)	(内訳) ·決算額 5,552 ·人件費 5,621	(内訳) ·決算額 5,259 ·人件費 5,546	(内訳) ·予算額 6,200 ·人件費 5,494	開示請求 件数 (単位:件)	[目標值] 474 [実績值] 474 〈達成率〉 100.0%		398 [実績値] 398 〈達成率〉		情報公開の推進	[実績値]	[実績値]	[実績値]	[目標値]   	•	A	機・ (理由) 市民参加による公正で開かれた市政を推進するとともに、個人情報に 係る権利利益を保護するために必要な事業である。
2 テレビ・ラジオ広報事業	総務局 広報課	啓発・広報	〇事業開始年度 昭和37年度  【概 要】市の重要施策や市政に関する情報などを市民にわかりやすく広報する市政広報番組を地元民間放送局6社で放送する 【対象者】市民等 【具体的な活動内容】 ・テレビによる市政広報 (30分番組)月1回、日曜日にKTS、KYT、MBCの3局で放送 (5分番組)毎週金曜日、KKBで放送 ・ラジオによる市政広報 (30分番組)月1回、土曜日に鹿児島シティエフエムで放送 (5分番組)廃児島シティエフエム(週2回)、MBCラジオ(週1回)、エフエム度児島(週1回)の3局で放送	市単	「概算コスト」 119,462 (内訳) ・決算額 112,296 ・人件費 7,166 (0.90人)	(内訳) ・決算額 116,498 ・人件費 7,227	(内訳) ・決算額 3 116,498 ・人件費 7 7,131	(内訳) ·予算額 117,089 ·人件費 7,064	ジオの年 間放送時 間数 (単位:分)	[目標値] 3,397 [実績値] 3,397 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 3,397 [実績値] 3,397 〈達成率〉 100.0%	3,397 [実績値] 3,397 〈達成率〉	3,397	する関心		[目標値] [実績値] 〈達成率〉		[目標値]	A		<b>見直し</b> (理由) ※外部評価報告書参照
3 ビデオ広報事業	総務局 広報課	啓発・広	○事業開始年度 昭和57年度  【概 要】新年度の主要な施策や事業など、市政や街の動きを映像やナレーションでわかりやすくまとめた市政ガイダンスピデオを制作し、市民の市政に対する関心や理解を深める。 【対象者】市民等 【具体的な活動内容】 ガイダンスピデオ(DVD)を作成し、市政情報配信システムや市営施設見学会、市政に関連する会議等で放映。貸し出しも行う。	市単	[概算コスト] 2,044 (内訳) ・決算額 1,407 ・人件費 637 (0.08人)	(内訳) ・決算額 1,375 ・人件費	(内訳) ·決算額 315 ·人件費 2 396	(内訳) ・予算額 500 ・人件費 392	配信システムでの放映時間 (単位:分)	[目標値] 50,820 [実績値] 50,820 〈達成率〉 100.0%	[実績値] 51,030 〈達成率〉	[実績値] 51,660 〈達成率〉	51,450	市政に対する関のの向上	[目標値] [実績値] 〈達成率〉		[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値]	A	A	継続 (理由) 新年度施策などをわかりやすく市民 に情報発信するために必要な事業で あり、今後とも内容の向上を図りな がら継続して実施する必要がある。
4 市民便利帳の発行	総務局 広報課	啓発・広報	○事業開始年度 昭和48年度  【概 要】市政のしくみや市役所における各種手続き方法、助成制度などの市政情報のほか、暮らしに役立つ民間情報を簡潔にわかりやすくまとめた「市民便利帳」を、民間事業者との協働により2年に1回発行する 【対象者】全世帯及び転入者に配付 【具体的な活動内容】 「市民便利帳」(点字版・音声テープ版を含む)の編集発行。 平成20年度以降は民間事業者との協働により2年ごとに発行	国・県補助		28,315 (内訳) ·決算額 23,898 ·人件費 4,417	(内訳) ·決算額 ·人件費	29,583 (内訳) ·予算額 25,266 ·人件費 4,317	(単位:部)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 309,000 [実績値] 309,000 〈達成率〉 100.0%	[実績値]	[目標値] 308,000	本市の広 報、情報提 供の充実	[実績値]	[実績値]		[目標値]	A	A	機・ (理由) 市政全般について、市民生活に役立つ市政のしくみや市役所における手続き方法などをわかりやすくまとめた「市民便利帳」を発行することは必要な事業であり、今後とも内容の向上を図りながら継続して実施する必要がある。
5 市営施設見学会事業	総務局 広報課	啓発・広	○事業開始年度 昭和38年度  【概 要】変貌、発展する鹿児島市の現状や市の施設等を見学する ことにより、市政についての市民の理解と認識を深めるため、バスを 借り上げて公募による市営施設見学会を実施する。 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 バスを借り上げて市営施設等を見学して、施設や事業について職員 等の説明等を行う	市単	「概算コスト」 2,553 (内訳) ・決算額 1,518 ・人件費 1,035 (0.13人)	(内訳) ·決算額 799 ·人件費	(内訳) ·決算額 883 ·人件費 792	1,830 (内訳) ・予算額 1,045 ・人件費 785	(単位:回) ※は台数	[目標値] 30 ※30台 [実績値] 25 ※26台 〈達成率〉 83.3%	※30台 [実績値] 12 ※13台 〈達成率〉	10 ※10台 [実績値] 10 ※11台 〈達成率〉	10 ※10台	(単位:人)	[目標値] 1,350 [実績値] 1,056 〈達成率〉 78.2%	1,350 [実績値] 499 〈達成率〉	[実績値] 356 〈達成率〉	450	A	В	見直し (理由) 市政広報の一環として必要であるが、参加者数の減少傾向や年齢層の偏りがあること、類似事業もあることなどから、開催時期や回数、周知広報の工夫を検討すべきである。
6 鹿児島中央駅市民 ブラザ管理運営費	総務局 広報課	啓発・広	○事業開始年度 平成8年度  【概 要】鹿児島中央駅西口の一画において、市民サービスステーションと併設して、市民等に市政に関する情報を提供する。 【対象者1市民等 【具体的な活動内容】 ・市の施設や催物のパンフレット、ガイダンスビデオのほか、観光物産品の展示などによる市政広報 ・場所:鹿児島中央駅西口側1階 ・面積:66.81㎡	市単	[概算コスト] 2,195 (内訳) ・決算額 1,797 ・人件費 398 (0.05人)	5,053 (内訳) ·決算額 4,65 ·人件費	(内訳) ・決算額 4,637 ・人件費 2 396	5,055 (内訳) ·予算額 4,663 ·人件費 392	(単位:日)	[目標値] 307 [実績値] 307 〈達成率〉 100.0%	307 [実績値] 307 〈達成率〉	[実績値] 308 〈達成率〉	307	本市の広 報・情報提 供の充実	[実績値]		[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値]	A		<b>見直し</b> (理由) ※外部評価報告書参照

	I — 2   <b>E</b>	1 土 四)。	Ħ	立的な行財政連宮の推進			概算コスト(	(単位:千円)			-	主な活動指	<b>重</b>			=	上な成果指標					
No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	一次評価結果	二次評価結果	評価理由
7	行政改革推進事業	総務局	その他	○事業開始年度 昭和61年度 【概 要】本市が持続的に発展し、質の高い行政サービスを提供していくため、平成22年3月に策定した第5次行政改革大綱及び実施計画に基づき、外部の委員等から構成される行政改革推進委員会の意見等も踏まえながら、行政改革に取り組む。 【経 過】 (1)第1次行政改革大綱 推進期間:昭和61~63年度2)第2次行政改革大綱 推進期間:平成8~10年度33第3次行政改革大綱 推進期間:平成14~16年度 推進期間:平成14~20年度15)第5次行政改革大綱 推進期間:平成18~20年度 推進期間:平成22~26年度	市単	[概算コスト] 1,710 (内訳) ・決算額 914 ・人件費 796 (0.10人)	1,220 (内訳) ·決算額 417 ·人件費 803	(内訳) •決算額 399 •人件費 792	1,507 (内訳) ·予算額 722 ·人件費	会等の開催回数 (単位:回)	[目標值] 10 [実績值] 10 〈達成率〉 100.0%	〈達成率〉	2 [実績値] 2 (達成率)	2	実施項目数 (単位:件)	[目標値] 45 [実績値] 45 〈達成率〉 100.0%		[目標値] 80 [実績値] 97 〈達成率〉 121.3%	[目標値] 84	A	A	継続 (理由) 「市民と行政が拓く協働と連携のまち」の実現に向けた個別計画(鹿児島市行政改革大綱)の進行管理を行うものであり、必要な事業である。
8	職員提案募集	総務局	その他	〇事業開始年度 昭和62年度  【概 要】時代に即応した行政を推進するため、市政全般にわたる施策・事務事業等に関し職員に斬新な着想や改善意見を求め、その提案を実施することにより、行政効率の向上及び職員の士気の高揚を図る。 【対象者】企業及び消防局を除く全職員 【異体的な活動内容】 職員提案の募集 ・優秀な提案の表彰 ・提案内容の全庁的な周知	市単	(内訳)	(内訳) ·決算額 ·人件費 803	(内訳) ·決算額 76 ·人件費 792	930 (内訳) ・予算額 145 ・人件費 785	(単位:件)	[目標値] 24 [実績値] 22 〈達成率〉 91.7%	[実績値] 20 〈達成率〉	24 [実績値] 24 〈達成率〉	370 (うち業務 改善部門 350件)	入賞件数	[目標値] 15 [実績値] 19 〈達成率〉 126.7%	14 〈達成率〉	[美額値] 16 〈達成率〉	[目標値] 20 (うち業務 改善部門 10件)	A	В	見直し (理由) 業務に関する改善提案等を募集す るものであることから、図書カードの 授与の是非も含め、ほう賞のあり方 については見直すべきである。
9	都市政策研究会等 の開催		調査・研究	○事業開始年度 平成7年度  【概 要】地域開発に専門的ノウハウを有する日本政策投資銀行とともに、今後、本市が長期的観点から取り組むべき政策課題について、専門家の講演や意見交換等を通じて調査・研究を行う。また、本市総合計画の進捗状況等を踏まえながら、重点的に検討を行うべきテーマを設定し、関係部局の職員を対象として、専門家を講師としたセミナーを開催する。 【具体的な活動内容】 ・都市政策研究会:年2回開催予定 ・まちづくりセミナー:年2回開催予定	市単	[概算コスト] 1,063 (内訳) ・決算額 665 ・人件費 398 (0.05人)	1,025 (内訳) ·決算額 623 ·人件費	(内訳) ·決算額 468 ·人件費 396	1,275 (内訳) ·予算額 883 ·人件費	セミナーの参加者数	[目標値] 70 [実績値] 75 〈達成率〉 107.1%	[実績値] 104 〈達成率〉	70 [実績値] 81 〈達成率〉	70	職員の政 策立の向上 力の向上	[実績値]	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値]	[目標値]	A	A	継続 (理由) 本市の政策課題について、調査・研 宏等を行い、課題への対応を図ると ともに、職員の政策立案能力の向上 等を図るためにも必要な事業であ る。
10	総合案内コールセ ンター運営事業	市民局市民相談センター	相談	○事業開始年度 平成19年度  【概 要】電話等による市民からの問合わせを専用電話で受け付け、ITを用いて迅速かつ的確な対応を行うコールセンターを運営する。 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 ・運営日:年中無休 ・時間:8時~21時(FAX、メールは24時間受信) ・対応媒体:電話、FAX、メール	市単	[概算コスト] 40,838 (内訳) ・決算額 36,857 ・人件費 3,981 (0.50人)	(内訳) ・決算額 34,161 ・人件費 4,015	・人件費 3,962	(内訳) ・予算額 32,808	数 (単位:件/ 日)	200 [実績値] 192	200 [実績値] 259 <達成率>	[実績値] 271 〈達成率〉	200	一次対応 完了率 (コールセンター内で 対対にた割 合) (単位:%)	85 [実績値] 92	85 [実績値] 92 〈達成率〉	[実績値] 91 〈達成率〉	[目標値] 85	A	С	統合 (理由) 事業内容や対象者等が「本庁舎電話交換業務の委託(管財課)」と類似していることから、効率的・効果的に事業と統合すべきである。
11	本庁庁内案内業務 等委託事業	市民局市民相談センター	相談	〇事業開始年度 平成8年度  【概 要】東別館1階総合案内で、庁内案内業務を行うとともに、別館1階に窓口や申請方法等をわかりやすく案内するフロアマネージャーを配置し、市民サービスの向上を図る。 【対象者】来庁者 【具体的な活動内容】 ・庁内外の窓口等の案内 ・申請・届出等に係る補助	市単	「概算コスト」 7,798 (内訳) ・決算額 6,206 ・人件費 1,592 (0,20人)	7,791 (内訳) ·決算額 6,185 ·人件費 1,606	(内訳) ·決算額 6,217 ·人件費 1,585	(内訳) ·予算額 6,265 ·人件費 1,570	申請等補助件数 (単位:件)	[目標値] 100,000 [実績値] 110,964 〈達成率〉 111.0%	[実績値] 120,648 〈達成率〉	100,000 [実績値] 120,890 〈達成率〉	100,000	市ビ調(フロック を) 中度 関係 できません できません できまい できまい できまれる できまれる 単位:%)	[目標値] 80% [実績値] 48% 〈達成率〉 59.4%	[目標値] 80% [実績値] 65% <達成率> 81.6%	[目標値] 80% [実績値] 73% <達成率> 91.7%	[目標値] 80%	A		継続 (理由) 来庁した市民が迅速・的確かつス ムーズな手続きを行うことができるようにするため、必要な事業である。
12	ワンストップ窓口 サービスの実施	市民局市民課	市民サービス	〇事業開始年度 平成23年度  【概 要】住民異動届(転入・転出・転居)、戸籍届(出生・死亡・婚姻等)などの手続きや、関連して必要となる国保・年金・福祉等の他課の業務について、基本的に1つの窓口で行う事のできるワンストップ窓口を設置し、市民の立場・目線に立った、きめ細やかで質の高い市民サービスを提供する。 【具体的な活動内容】 取扱項目:国民健康保険の資格取得及び喪失、乳幼児医療費助成の申請、身体障害者手帳の記載事項修正など8課32業務	市単	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 ・人件費 0 (0.00人)	(内訳) ·決算額 1,125 ·人件費 4,015	(内訳) ·決算額 24,223 ·人件費 12,677	(内訳) ·予算額 27,000 ·人件費 13,343	フ窓口で 取り扱う他 課業務 (単位:業 務)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 32 [実績値] 32 〈達成率〉 100.0%	34	他課業務 取扱件数 (単位:件)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 7,500 [実績値] 7,369 〈達成率〉 98.3%	[目標値] 27,000	A	A	継続  (理由) 市民の立場・目線に立った、きめ細やかで質の高い市民サービスを提供するために、取扱業務の拡充を図りながら、今後とも継続して行う必要がある。

	<del>-</del> 2	工的。	H	立的な行財政連宮の推進	概算コスト(単位:千円) 主な活動指標									3	上な成果指標	E C						
No.	事務事業名	事業実施課	事業区分	事業概要	財源	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	評価結	二次評価結果	評価理由
13	住民基本台帳ネッ トワークシステムの 運用	市民局市民課	市民サービス	○事業開始年度 平成13年度  【概 要】住民基本台帳のネットワーク化をはかり、4情報(氏名、住所、生年月日、性別)と住民票コード等により、全国共通の本人確認を可能とするシステム。行政区画を超えた市民サービスの提供を可能とするとともに、国等の行政事務の効率化を図るもの。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 全国の都道府県及び市町村を通信回線で結び、全国規模で本人確認を行うシステム。このネットワークシステムの2次稼働(平成15年)では、住民票の写しの広域交付や転入転出届の特例処理、住民基本台帳カードの交付が受けられるようになった。	県補助	26,297 (内訳) ·決算額 6,392	24,673 (内訳) ·決算額 4,598 ·人件費 20,075	(内訳) ・決算額 5,253 ・人件費 19,808	31,017 (内訳) ·予算額 11,394 ·人件費	住民異動  届等の件 数 (単位:件)	[目標値] 75,928 [実績値] 72,761 〈達成率〉 95.8%	[実績値] 71,865 〈達成率〉	71,865 [実績値] 71,739 〈達成率〉	71,739	住基ネット を利用した 件数 (単位:件)	[目標値] 82,593 [実績値] 80,013 〈達成率〉 96.9%	[目標値] 80,013 [実績値] 83,337 〈達成率〉 104.2%	[目標値] 83,337 [実績値] 77,076 〈達成率〉 92.5%	[目標値] 77,076	A	A	継続 (理由) 住基ネットは、市民サービスの向上 と行政事務の効率化に資するもので あり、今後とも継続して行う必要があ る。
14	支所庁舎等の整 備:谷山支所庁舎 等の整備	市民局谷山支所総務課	施設維持・管理	○事業開始年度 平成22年度 [版 要]老朽化した建物・設備等の改修及び修繕を行い、市民サービスと 支所機能の充実に努める。 [具体的な活動内容] ①市民ホール照明設備改修(H22) ・1階市民ホールの照明設備の取替(水銀灯→LED) ②市民ホール天井改修(H22) ③トイレ設備の改修(H24) ・便器の一部(格階)・女トイレ各1台)を洋式化 ・1階洋式便器(男・女、多目的トイレ各1台)への温水洗浄機能の付加 ④市民課証明書類搬送ベルトコンベア一設備改修(H24) ⑤水銀灯ボール取替改修(H24) ・支所敷地内に設置してある老朽化した水銀灯ボール(4基)の取替 ⑥男女トイレ汚水管取替改修(H24)	市単	<ul><li>(内訳)</li><li>・決算額</li><li>・人件費</li><li>(0.00人)</li></ul>	(内訳) ・決算額 6,090 ・人件費 803	(内訳) ·決算額 ·人件費	5,817 (内訳) ・予算額 5,032 ・人件費 785	改修工事 箇所数 (単位:件)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 2 [実績値] 2 〈達成率〉 100.0%	[実績値]	5	設備の機能性の機能性の機能性の機能性のである。 利便性向 上 (単位:%)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉		[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[実績値]	A		継続 (理由) 支所内の施設・設備を充実し、市民 の利便性の向上を図るため、必要な 事業である。
15	支所庁舎等の整 備: 伊敷支所庁舎 等の整備	市民局 伊敷支所 総務市民課	施設維持・	○事業開始年度 平成22年度 【概 要】老朽化した建物・設備等の改修及び修繕を行い、市民サービスと支所機能の充実に努める。 【具体的な活動内容】 ①電話交換機設備改修(H22) ・老朽化に伴う電話交換機設備の更新 ②授乳室設置 (H22) ・1F市民ロビー内に授乳室を設置 ③トイレ設備の改修(H24) ・便器の一部(1階・3階男トイレ各1台)を洋式化 ・1階洋式便器(男、女、多目的トイレ各1台)への温水洗浄機能の付加	市単	<ul><li>(内訳)</li><li>・決算額</li><li>・人件費</li><li>(0.00人)</li></ul>	2,430 (内訳) ·決算額 1,638 ·人件費	(内訳) ·決算額 ·人件費	(内訳) ·予算額 1,208 ·人件費 785	数 (単位:箇 所数)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 2 [実績値] 2 〈達成率〉 100.0%		2	設備の機び 制用便性 の向上 (単位:%)	[実績値]		[目標値] [実績値] 〈達成率〉		A	:	機・ (理由) 支所内の施設・設備を充実し、市民 の利便性の向上を図るため、必要な 事業である。
16	支所庁舎等の整 備: 吉野支所庁舎 等の整備	市民局吉野支所総務市民課	施設維持	<ul> <li>○事業開始年度 平成24年度</li> <li>【概 要】老朽化した建物・設備等の改修及び修繕を行い、市民サービスと支所機能の充実に努める。</li> <li>【具体的な活動内容】</li> <li>①トイレ設備の改修(H24)・1階洋式便器(男・女、多目的トイレ各1基)への温水洗浄機能の付加</li> </ul>	市単	(内訳) ·決算額	(内訳) ·決算額 0 ·人件費	(内訳) ·決算額 ·人件費	1,250 (内訳) ・予算額 465 ・人件費 785	箇所数 (単位:件)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値]		1	設備の機 が が 制理性 も は は は は は は は は は は は は は は は は は は	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[実績値]	[目標値] [実績値] 〈達成率〉		A		継続 (理由) 支所内の施設・設備を充実し、市民 の利便性の向上を図るため、必要な 事業である。
17	支所庁舎等の整 備:桜島支所庁舎 等の整備	市民局桜島支所総務市民課	施設維持・管理	○事業開始年度 平成22年度 【概 要】老朽化した建物・設備等の改修及び修繕を行い、市民サービスと支所機能の充実に努める。 【具体的な活動内容】 ①授乳室の整備(H22) ・1階トイレ付近に授乳室を設置 ②トイレ設備等改修(H24) ・2階和式便器の一部を洋式化 ・1階洋式便器への温水洗浄機能の付加 ③公用車庫防水改修工事(H24) ・防水シート等の撤去や張替え など	市単	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 ・人件費 0 (0.00人)	993 (内訳) ·決算額 190 ·人件費 803	(内訳) ·決算額 ·人件費	3,510 (内訳) ・予算額 2,725 ・人件費 785	数(単位:件)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	1 [実績値] 1	〈達成率〉	3	設備の機び利用性内 利利上 (単位:%)	[実績値]	[実績値]	[目標値] [実績値]	[実績値]	A		継続 (理由) 支所内の施設・設備を充実し、市民 の利便性の向上を図るため、必要な 事業である。
18	支所庁舎等の整 備: 松元支所庁舎 等の整備	市民局松元支所総務市民課	施設維持・管理	○事業開始年度 平成22年度  【概 要】老朽化した建物・設備等の改修及び修理を行い、市民サービスと支所機能の充実に努める。  【具体的な活動内容】 ①支所外壁、屋上防水改修(H22) ②支所庁舎空気調和設備改修(H23) ③授乳室の設置(H23) ・1階(旧収入役室)に授乳室を設置 ④電話交換機の更新(H24) ⑤1階カウンターの撤去(情報コーナーの整備)	市単	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 ・人件費 0 (0.00人)	22,402 (内訳) ·決算額 21,599 ·人件費 803	(内訳) ·決算額 4,506 ·人件費 792	4,560 (内訳) ・予算額 3,775 ・人件費	箇所数 (単位:件)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 1 [実績値] 1 〈達成率〉 100.0%	2 [実績値] 2 〈達成率〉	2	設備の機び 制用便性 の向上 (単位:%)	[実績値]		[目標値] [実績値] 〈達成率〉		A		継続 (理由) 支所内の施設・設備を充実し、市民 の利便性の向上を図るため、必要な 事業である。

	-2	1 土 F7	· =	立的な行財政運営の推進		概算コスト(単位:千円) 主な活動指標									3							
No.	事務事業名	事業実施記	事業区分	事業概要	財源	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	一次評価結果	二次評価結果	評価理由
19	支所庁舎等の整 備: 郡山支所庁舎 等の整備	市民局郡山支所総務市民調	施設維持・祭	○事業開始年度 平成22年度  【概 要】老朽化した建物・設備等の改修及び修繕を行い、市民サービスと支所機能の充実に努める。  【具体的な活動内容】 ①授乳室設置(H22) ・1階ロビーに授乳室を設置 ②トイレ設備の改修(H24) ・2階和式便器の洋式化(男女各1台)	市単	<ul><li>(概算コスト)</li><li>(内訳)</li><li>決算額</li><li>・人件費</li><li>(0.00人)</li></ul>	1,265 (内訳) ・決算額 462 ・人件費 803	(内訳) ·決算額 ·人件費 0	(内訳) ·予算額 1,018 ·人件費	类/7	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 1 [実績値] 1 〈達成率〉 100.0%	〈達成率〉		設備の機び 利利上 (単位:%)	[実績値]	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	目標値	A		継続 (理由) 支所内の施設・設備を充実し、市民 の利便性の向上を図るため、必要な 事業である。
20	支所庁舎等の整 備: 東桜島合同庁 舎等の整備	市民局東桜島支門	施設維持・管理	○事業開始年度 平成22年度  【概 要】老朽化した建物・設備等の改修及び修繕を行い、市民サービスと支所機能の充実に努める。  【具体的な活動内容】 ①授乳室設置(H22) 1個ロビーにパーテンションによる授乳室を設置し、授乳イス等を配備した。 ②トイレ設備の改修(H24) ・和式便器一部の洋式化(1階2台・2階1台)及び暖房及び温水洗浄機能付き便座(1階3台)の設置	市単	(内訳) ・決算額 ・人件費 (0.00人)	(内訳) ·決算額 509 ·人件費	(内訳) ·決算額 ·人件費	2,153 (内訳) ·予算額 1,368 ·人件費	笛听数	[実績値]	[実績値]		_	設備の機 能性及るの 利用便性向 上 (単位:%)	[実績値]	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[実績値]	[目標値]	A		継続 (理由) 支所内の施設・設備を充実し、市民 の利便性の向上を図るため、必要な 事業である。
21	市税及び市債権徴 収強化対策事業	総務局 特別滞納到 理課	啓発・広報	〇事業開始年度 平成21年度 【概 要】負担の公平性や財源の確保を図り、健全財政を維持するため、市税及び市税以外の未収債権について、その縮減及び収納率向上のために市税徴収のノウハウを活用した滞納整理を強化する。 【対象者】市税等の滞納者 【具体的な活動内容】 〇市税の徴収強化策 ・捜索、動産差押、タイヤロックによる車の差押、インターネット公売、滞納整理指導員の活用 〇市税以外の徴収強化策 ・債権回収対策本部会議の開催、全庁的な滞納整理研修の実施 奨学資金等の支払替促の申立て	市単	[概算コスト] 3,954 (内訳) ・決算額 1,167 ・人件費 2,787 (0.35人)	7,122 (内訳) ·決算額 1,260 ·人件費 5,862	(内訳) ・決算額 1,309 ・人件費 8,874	(内訳) ·予算額 3,101 ·人件費 10,753	引受金額   (単位:千   円)	[実績値] 3,103,479	〈達成率〉	3,468,081 [実績値] 3,468,081 〈達成率〉	[目標値]	目標処理 額に占め処 理理(上の処 (単位:千円)	[実績値] 2,132,632	[目標値] 2,774,949 [実績値] 2,779,567 〈達成率〉 100.2%	[実績値] 2,598,791 〈達成率〉	[目標値]	A		<b>鐵錶</b> (理由) ※外部評価報告書参照
22	納税お知らせセン ター事業	総務局 納税課 特別滞納執 理課	啓発・広報	○事業開始年度 平成20年度 【概 要]市税及び国民健康保険税などの滞納者に対し、電話による自主納付の呼びかけ等を民間委託により行う。 【対象者]市税等の現年課税分の新規滞納者 【具体的な活動内容]納付期限を過ぎて督促状を発送後も納付がない方に、電話による納付の呼びかけを行う。 ○納付の呼びかけを行っているもの ・市税、国民健康保険税、災害援護資金貸付金、民生安定資金 介護保険料、復宵料、延長保育料、母子寡婦福祉資金貸付金 住使用料、後期高齢会保険料、奨学資金貸付金(奨学金・入学一時金)、給食費、児童クラブの保護者負担金 〇時間 ・平日 9時~17時、12時~20時、9時~20時 ・土日祝9時~17時、12時~20時、9時~20時	市単	[概算コスト] 21,639 (内訳) ・決算額 20,843 ・人件費 796 (0.10人)	29,308 (内訳) ・決算額 28,505 ・人件費 803	28,096 (内訳) •決算額 27,304 •人件費 792	(内訳) ·予算額 18,981 ·人件費 785	(単位:件)	[目標値] 95,120 [実績値] 89,498 〈達成率〉 94.1%	125,130 [実績値] 143,762 〈達成率〉	〈達成率〉	98,400	実績収納 額(市税の み) (単位:千 円)	853,713 [実績値] 683,241	1,217,759 [実績値] 1,021,999 〈達成率〉	1,057,466 [実績値] 898,447 〈達成率〉		A		<b>鐵鏡</b> (理由) ※外部評価報告書参照
23	基本研修及び専門 研修の充実	総務局人事課	その他	○事業開始年度 昭和31年度  【概 要】職員の能力開発を目的とした各種研修を実施し、市政を推進する上で必要な政策形成能力、対外折衝能力及びコミュニケーション能力などを向上させるほか、公務員としての自覚と倫理意識の向上や法令遵守の徹底を図り、市民から信頼される職員を育成する。 【対象者】全職員 【具体的な活動内容】 ①基本研修(階層別研修)及び専門研修の充実 ②派遣研修の推進	市単	「概算コスト」 37,806 (内訳) ・決算額 21,882 ・人件費 15,924 (2.00人)	36,363 (内訳) ・決算額 20,303 ・人件費 16,060	(内訳) ·決算額 20,116 ·人件費 15,846	(内訳) ・予算額 25,579 ・人件費 15,698	,者数(延べ 人数) (単位:人)	[目標値] 2,134 [実績値] 2,134 〈達成率〉 100.0%	2,220 [実績値] 2,220 〈達成率〉	[実績値] 3,238 〈達成率〉		研修実施は発売では、一般では、発売では、発売では、できるのでは、できるのでは、できるでは、できるでは、できるできる。	[実績値]	[目標値] [実績値]		[目標値]	A		<b>統合</b> (理由) ※外部評価報告書参照
24	職場研修の充実 (自主研修の講師 謝金の援助等)	総務局人事課	その他	○事業開始年度 昭和31年度  【概 要】職場における職務遂行能力の向上を目的に、各課で実施する職場研修を推進するとともに、効果的な研修の実施を支援し、研修に関する情報提供や講師謝金の援助等を行う。 【対象者】全職員 【具体的な活動内容】 ①職場研修に必要な講師の紹介などの情報提供 ②各課で実施する職場研修に従事する講師への謝金援助	市単	[概算コスト] 89 (内訳) ・決算額 89 ・人件費 0 (0.00人)	(内訳) ·決算額 248 ·人件費	(内訳) ·決算額 198 ·人件費	(内訳) ·予算額 245 ·人件費	の開催件 数 (単位:件)	[目標值] 6 [実績值] 6 〈達成率〉 100.0%	6 [実績値] 6 〈達成率〉	8 〈達成率〉		職場における職務がある。	[実績値]	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[実績値]	[目標値]	A		<b>統合</b> (理由) ※外部評価報告書参照

		ヨゾ的な行射以連呂の推進 			概算コスト	(単位:千円)				主な活動指標	<b>票</b>		主な成果指標							
No. 事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	一次評価結果	二次評価結果	評価理由
作報セキュリティネ 策事業		○事業開始年度 平成14年度  【概 要】本市の情報資産を脅威から防御するため、情報セキュリティ監査の実施、機器の導入、職員研修の実施など情報セキュリティ対策の強化を行う。 【対象者】職員等 【具体的な活動内容】 ①情報セキュリティ機器の運用 ②情報セキュリティ監査の実施 ③職員研修の実施 等	市単	[概算コスト] 9,377 (内訳) ・決算額 7,386 ・人件費 1,991 (0.25人)	<ul><li>(内訳)</li><li>・決算額</li><li>・人件費</li><li>2.008</li><li>(0.25人)</li></ul>	(内訳) ·決算額 10,248 ·人件費 2,218	(内訳) ·予算額 10,242 ·人件費 2,355	リティ監査 実施部署 数 (単位:部署)	[目標値] 7 [実績値] 7 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 7 [実績値] 7 <達成率> 100.0%	10		情報セキュ リティ水準 の向上	[実績値]	[目標値]		[目標値]	A	( 情 <b>A</b> で	継続 (理由) 情報通信技術が進展する中、情報 セキュリティ対策の重要性は高まっ てきており、本市の情報資産を守る ため必要な事業である。
ホームページの充 実		○事業開始年度 平成9年度 【概 要】誰にとっても利用しやすく使いやすいホームページとなるよう、内容の充実や機能の強化を行い、情報発信の充実を図る。 【対象者】市民及び事業者、観光客等 【具体的な活動内容】 最新情報の提供、他の情報媒体との連携、便利な機能の追加	市単	[概算コスト] 5,980 (内訳) ・決算額 1,999 ・人件費 3,981 (0.50人)	6,927 (内訳) ·決算額	(内訳) ·決算額 3,009 ·人件費 3,962	7,616 (内訳) ·予算額 3,691 ·人件費 3,925	学:藩子数	[目標値] 122 [実績値] 108 〈達成率〉 88.5%		92 [実績値] 82 〈達成率〉	[目標値]	トップペー ジアクセス 数 (単位:件)	[実績値] 2,401,309	[目標值] 3,000,000 [実績值] 2,631,465 <達成率> 87.7%	[実績値] 2,404,142 〈達成率〉		A	( 1 計 間 A S S 文 で	見直し (理由) インターネット利用が拡大する中、ホームページ(HP)での情報提供はますます重要になってきていることから、シンプルで使いやすいトップページの構築や情報通信技術の進展に対応した機能強化など、さらに便利で使いやすいHPの構築に取り組むべきである。
27 統合型GIS運営事		○事業開始年度 平成18年度  【概 要】複数の部局が各業務において共用する地図データを一元的に管理する「統合型GIS(地理情報システム)」の運用を行う。また、地図データを使って、公共施設や観光等の情報をインターネット上で提供する「かごしまマップ」により市民の利便性向上を図る。 【対象者】統合型GISは職員、かごしまマップは市民等 【具体的な活動内容】 統合型GISの運用、マップによる市民等への地図情報提供	国・県補助	<ul><li>(概算コスト) 86,335</li><li>(内訳)</li><li>・決算額 83,946</li><li>・人件費 2,389 (0.30人)</li></ul>	(内訳) ・決算額 12,399 ・人件費 2,409	(内訳) ・決算額 47,612 ・人件費 2,377	(内訳) ·予算額 168,407 ·人件費 2,355	のデータ項 目数 (単位:件)	[目標値] 17 [実績値] 17 〈達成率〉 100.0%	[目標値] 20 [実績値] 20 <達成率> 100.0%	[実績値] 23 〈達成率〉	24	職員の地図データの活用によるま作品を表の効率化	[実績値]	[目標値] [実績値] 〈達成率〉		[目標値]	A	(	<b>継続</b> (理由) ※外部評価報告書参照
28 住民基本台帳力一ド普及促進事業	<sub>+</sub>   5	○事業開始年度 平成21年度  【概 要】市民サービス、利便性の向上、行政事務の効率化に資するため、住民基本台帳カード(住基カード)の普及促進のための取組みを実施する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・住基カード普及啓発用のチラシの作成 ・各種イベント等での周知・啓発(チラシ配布等) ・企業や大学等での周知・啓発(チラシ配布等) ・町内会へのチラシ・ポスターの配布 ・市民課フロアでの来庁者へのチラシ配布	市単	1	10,833 (内訳) ·決算額	(内訳) ・決算額 5,950 ・人件費 1,585	(内訳) ・予算額 1,857 ・人件費 1,570	チラシ及び ポスターの 作成枚数 (単位:枚)	[目標値] [実績値] 〈達成率〉	[目標値] 11,500 [実績値] 11,500 〈達成率〉 100.0%	[実績値] 19,000 〈達成率〉	[目標値] 19,000	カードの普 及率 (単位:%)	4 [実績値] 3.48	5 [実績値] 4.96 〈達成率〉	[目標値] 6 [実績値] 5.53 〈達成率〉 92.2%		A	( = B	見直し (理由) 住基ネットのさらなる活用を視野に、 コンピニ交付の開始など2次利用の 一層の内容充実を図り、住基カード の普及促進を行うべきである。
29 かごしまITフェスタ 開催事業	総務局 イベット 情報システム ン 課 ト	元子04年44月07日 00日明出	市単	「概算コスト」 14,599 (内訳) ・決算額 2,656 ・人件費 11,943 (1.50人)	15,691 (内訳) •決算額 3,646 •人件費 12,045	(内訳) ·決算額 3,652 ·人件費 11,885	(内訳) ·予算額 3,683 ·人件費	(単位:人)	[目標值] 15,000 [実績值] 14,500 〈達成率〉 96.7%	[実績値] 14,700 〈達成率〉	[実績値] 14,500 〈達成率〉	15,000	来場者アン ケート (ITIに興味 をもった) (単位:%)	[目標値] 90 [実績値] 92 〈達成率〉 102.2%	95 [実績値] 93 〈達成率〉	[実績値] 91 〈達成率〉	95	A	( 計画 の が	見直し (理由) 市民のIT(情報通信技術)に対する 関心を高めるとともに、地元IT産業 の活性化等を図るために必要である が、情報化の進展など、ITを取り巻く 環境は変化していくことから、時宜を とらえたイベント内容としていくこと で、より効果的に実施できるよう、改善を検討すべきである。